

新宿区議会だより

合併号

発行日

平成20年(2008年)1月1日

発行：新宿区議会 ☎(3209)1111(代表) 〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町一丁目4番1号

謹賀新年



甘泉園公園(西早稲田3-5)の冬の風物詩『松の雪吊り』

あけましておめでとございます。区民の皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、四谷子ども園や落合第二地域センター等の開設、また、今後20年を展望した区の将来像を「新宿力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまち」とする新基本構想、総合計画が策定されました。区議会にとりましても、議員の改選という大きな節目の年でした。区民の皆様の負託を胸に、本年も一層透明性の高い議会を目指し、全議員が議会活動に邁進する決意です。

本年は、新構想の具現化に向けた実行計画の初年度となります。少子・高齢化、子育て支援等の課題解決への強力な取り組みが求められる中、4月から「後期高齢者医療制度」も始まり、自治の真価が問われる区政の変革期を迎えます。

さて、区議会では区民の自治意識の高揚の中で、区民の権利義務をはじめ議会や執行機関の責務等を明文化する(仮)自治基本条例制定の検討を開始しました。議会改革についても更に進める決意です。

本年も皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新宿区議会議長
桑原 公平

新年のごあいさつ

トップニュース

今定例会で可決した 議案

区の進むべき方向性を明らかに 新たな基本構想を策定

その実現に向けた「総合計画の基本的事項」の審査で「**連合審査会**」を開催



連合審査会のようす

今定例会では、区長提出と議員提出あわせて23件の議案が可決されました。

区長提出議案では、平成9年度に策定した「新宿区基本構想」を見直し、今後も区民が安心して心豊かに住み続けられる新宿区を実現していくため、新たな基本構想を可決。また、その実現のための総合計画を策定するに当たって必要となる「新宿区総合計画の基本的な事項」を可決しました。この議案は総務区民・環境建設の2つの委員会にまたがる内容であるため、20年ぶりに「連合審査会」の形で2委員会合同による審査を行いました。……関連記事4面

意見書

産科・小児科医療体制の充実強化を！

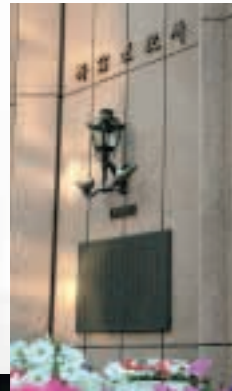
誰もが安心して出産、子育てができる環境の整備を求める『産科・小児科医療体制の充実強化を求める意見書』など3件の意見書を議決して国会等に提出しました。……関連記事4、8面

会議日程

- 第4回定例会
- 11/30(金).. 議会運営委員会、本会議(代表質問: 共産・民主・新無ク・社会・自民)
- 12/3(月).. 議会運営委員会、本会議(代表質問: 公明・花マル、一般質問)
- 12/4(火).. 常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教)
- 12/5(水).. 連合審査会(総務区民・環境建設)
- 12/6(木).. 常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教)
- 12/7(金).. 特別委員会(防災等安全対策、自治・地方分権)、自治基本条例検討小委員会
- 12/10(月).. 特別委員会(議会・行財政改革)、議会運営委員会
- 12/12(水).. 議会運営委員会、本会議 議案の採決、意見書の採決等)

このほかにも、情報いっぱい

- 新年を迎えて各党派からのあいさつと党派構成 ... 2、3面
- 平成19年度上半期の政務調査費と議長交際費の支出状況 ... 4面
- ボリュームアップ! 区政のここを問う
- 3ページの大紙面に、全質問議員の質疑を集約 5~7面
- 今定例会で議決した意見書 8面
- 皆様から託された請願・陳情の処理状況 8面
- (仮称)自治基本条例検討連絡会議を設置しました... 8面
- 友好提携都市伊那市を訪問しました 8面
- 議会の活性化をめざして議員研修会を開催 8面
- 政治倫理条例等の改正と審査会委員の委嘱について... 4、8面



小野 きみ子 5期
〒161 0033
下落合4 9 17
(5982) 8050

幹事長
志田 雄一郎 3期
〒160 0007
荒木町10 17
サンライズビル
203
(3355) 0546

団長
久保 合介 11期
〒162 0825
神楽坂6 16
(3260) 0669



平間 しのぶ 1期
〒169 0073
百人町2 5 1
エクセルシオール
新宿西戸山602
(3365) 0103

おのけん一郎 1期
〒162 0056
若松町28 1
シャングリ早稲
田503
(3208) 4633

すえき 亮 1期
〒161 0033
下落合3 7 11
(3954) 0365

新宿区民の皆さまに、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は区議会選挙で議席を増、参議院選挙で第一党と念願を果たすことができました。皆さまのお心を真摯に受け止め、責任を痛感して、区政発展に全力を尽くします。

本年は全国初の住民自身の手になる新「新宿区基本構想」が発効する記念すべき年

区議選・参院選での党への期待を
着実に新宿区政に生かします
民主党新宿区議会議員団

「真の豊かさ」を求め、私たちは今年も皆様と共に歩みます。

新しい年をお健やかに迎えられることお喜び申し上げます。

「史上最高の好景気」との政府やマスコミの報道とは反対に、私たちの暮らしの実感はずるずる不安になっていきます。データによれば、国民の所得格差は、二十年前には十八倍ほどだったものが、現在は百六十八倍、雇用形態による

「真の豊かさ」を求め、私たちは今年も皆様と共に歩みます。

新しい年をお健やかに迎えられることお喜び申し上げます。

「史上最高の好景気」との政府やマスコミの報道とは反対に、私たちの暮らしの実感はずるずる不安になっていきます。データによれば、国民の所得格差は、二十年前には十八倍ほどだったものが、現在は百六十八倍、雇用形態による



副幹事長
のづ たけし 3期
〒161 0033
下落合3 16 15
エタニティ-目白
701
(3954) 8573

幹事長
根本 二郎 6期
〒160 0022
新宿1 19 6 503
(3353) 8059



えのき 秀隆 4期
〒161 0032
中落合4 6 11
(5983) 8811

収入格差は生涯賃金で二億円から三億円の違いになるとも言われています。

「真の豊かさ」とは何か。みんなで議論し、追求しましょう。それこそが、末端自治体の新宿区の役割です。

高齢化、少子化、地球温暖化、課題は山積みしています。が、力を合わせて前へ進みましょう。

「地方政府」にふさわしい
実感のある区政づくりを進めます。

社会新宿区議会議員団



幹事長
山田 敏行 10期
〒160 0015
大京町26
野口ハウス604号
(3341) 8074



かわの 達男 5期
〒169 0072
大久保3 7 11 507
(3208) 8340



なす 雅之 2期
〒162 0851
弁天町87 203
(5261) 8315

議員報酬引き下げ、議員年金廃止
「なくそう議員特権」にご支援を
新宿区議会花マルクラブ

新年を迎えて

各会派あいさつ



おぐら 利彦 2期
〒160 0004
四合1 3
(3353) 8000

下村 治生 2期
〒160 0021
歌舞伎町1 23 13
(3200) 7181

桑原 公平 4期
〒160 0023
西新宿8 7 6
(3366) 0071

副幹事長
深沢としさだ 2期
〒161 0033
下落合1 16 7
松田ビル1 F
(5983) 8322

幹事長
宮坂 俊文 4期
〒161 0031
西落合1 25 15 301
(3951) 8848



吉住 はるお 1期
〒162 0838
細工町1 8
ウィラK 2
302号室
(3260) 8104

ひやま 真一 1期
〒169 0075
高田馬場3 23 1
YSKビル601号
(3366) 8575

佐原 たけし 2期
〒169 0051
西早稲田1 18 15
ヴェラハウス
早稲田404
(3207) 8271

吉住 健一 2期
〒169 0074
北新宿4 30 3
シャローム小池
203号
(5337) 7680



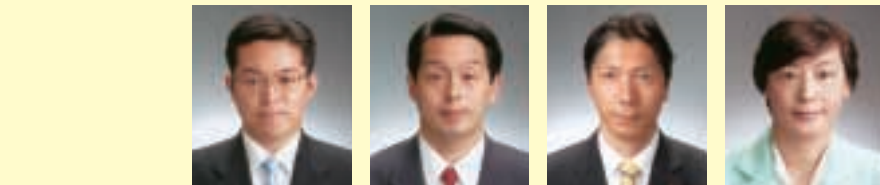
小松 政子 3期
〒162 0824
掃場町2 12 208
(3267) 8113

副幹事長
くまがい澄子 4期
〒169 0071
戸塚町1 102
(3203) 8192

副幹事長
赤羽 つや子 3期
〒161 0032
中落合1 21 3
(3366) 0164

副幹事長
小畑 通夫 7期
〒169 0072
大久保2 29 3
(3209) 8409

幹事長
とよしま正雄 6期
〒160 0016
信濃町11
五十嵐ビル5 A
(3353) 8812



野もとあきとし 1期
〒169 0073
百人町3 8 14
篠田方
(3368) 8035

中村しんいち 1期
〒169 0072
大久保2 2 20 502
(3202) 4174

有馬としろう 2期
〒161 0032
中落合2 12 26
グランスイート
中落合101
(3952) 8354

鈴木 ゆきえ 3期
〒160 0022
新宿1 6 8
(3354) 8730



副幹事長
近藤 なつ子 4期
〒162 0052
戸山1 16 16 310
09(4849) 8227

副団長
田中のりひで 5期
〒161 0034
上落合1 11 15 302
(3362) 8326

幹事長
沢田 あゆみ 4期
〒169 0051
西早稲田2 19 1
共美ビル101
(3204) 8491

団長
阿部 早苗 3期
〒160 0022
新宿7 16 13
(3202) 8622



川村のりあき 2期
〒161 0031
西落合1 32 18
09(9330) 8004

あざみ 民栄 3期
〒162 0062
市谷加賀町2 6 1
市ヶ谷加賀町アパ
ートD 302
(3260) 8456

副幹事長
雨宮 武彦 5期
〒160 0017
左門町12
ライジングプラザ
5 A
(3341) 0634

松ヶ谷まさお 8期
〒162 0801
山吹町333
カーネフセダ
401号
(3269) 8433

安全で安心な
住み続けたいまち新宿を目指します
自由民主党新宿区議会議員団

新年あけましておめでとう
でございます。

昨年の区議選では、お陰様で区議会第一党に返り咲くことができました。区民の皆様のご期待にそむくことのないよう、全力で区政に取り組みまいります。

平成二十年度は基本構想を受けて新宿区の最上位計画として策定した「新宿区総合計

「大衆とともに」を原点に
行動第一で区民の暮らしを守り抜きます。
新宿区議会公明党

新年あけましておめでとう
でございます。

昨年は、真心からのご支援ご協力を賜り、9名全員が新たなスタートをきることが出来ました。決意新たに、区政の発展に尽力してまいります。

いよいよ本年は、区民の皆様と共に策定した、新宿区の20年後を展望した将来像を示す、新基本構想、総合計画が

7年連続黒字、積立金46.2億円の
豊かな区財政を活かし、くらし応援を
日本共産党新宿区議会議員団

新年あけましておめでとう
でございます。

昨年は、所得税の定率減税廃止や住民税の増税など、あまりの負担増に憤った方も多かったのではないのでしょうか。

今年の4月からは、新たに後期高齢者医療制度が始まり、高齢者の負担が更に増えることが予想されます。

区民の負担が増える一方で、区の財政は黒字が続ぎ、積立

平成20年第1回 定例会のお知らせ

2月19日から3月19日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

本会議 2月19日・22日・25日
3月19日

予算特別委員会 2月26日～3月10日

常任委員会 3月12日・13日

特別委員会 3月14日・17日

ぜひ傍聴にいらしてください。手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。希望される場合は、できるだけ7日前までに議会事務局 ☎5273-3534 までご連絡ください。



議案の概要と審議結果(賛成...○ 反対...×)

第4回定例会(11月30日~12月12日)

Table with columns: 議案名, 概要, 賛成, 反対, 賛成, 反対, 賛成, 反対, 賛成, 反対, 賛成, 反対, 賛成, 反対, 賛成, 反対, 賛成, 反対, 賛成, 反対. Rows include items like '新宿区基本構想について', '新宿区総合計画の基本的な事項について', and various ordinance amendments.

平成19年度上半期 政務調査費の収支報告をお知らせします

平成19年度上半期 政務調査費収支一覧〔平成19年4月分 15期〕

Table showing income and expenditure for political investigation fees in April. Columns include party name, income, and various expenditure categories like '調査研究費', '研修費', '会議費', etc.

政務調査費とは、地方自治法に基づき、新宿区政務調査費の交付に関する条例を定めて、議員(会派)が調査研究に使うために必要な経費の一部として、会派に交付される経費のことです。

平成19年度上半期 政務調査費収支一覧〔平成19年5月~9月 16期〕

Table showing income and expenditure for political investigation fees from May to September. Columns include party name, income, and various expenditure categories.

支出項目の説明
調査研究費
区の事務及び地方財政に関する調査研究及び調査委託に要する経費

平成19年度上半期 議長交際費の支出状況をお知らせします

議長交際費とは、議長が議会を代表して各種行事や接遇関係など対外的な活動をするために要する経費です。

Table showing the breakdown of speaker's entertainment expenses by category (Town, Local Government, etc.) and amount.

広報費
議会活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費

区政のこころを問う

区政のこころを問う

高齢者の負担を増やす 後期高齢者医療制度の4月導入は中止を

日本共産党新宿区議会議員団 代表 藤野 博



川村のりあき

質問 ①(ア)後期高齢者医療の診療報酬について、今検討されている方向で高齢者の医療が確保されると考えるか。(イ)差別医療の導入に反対し、真に高齢者の医療を確保する診療報酬にするよう早急に要望すべき。②高齢者医療の保険料は8割以上の方が現行国保料より負担が増える

と推測される。(ア)高齢者への経済的影響をどう考えるか。(イ)国・都に財政支援を求め、なお現行国保料を上回る場合は一般財源拠出で保険料を抑制すべき。③資格証明書の発行に際しては、区の独自判断での十分な検討ができるのか。発行はすべきでないと考えらるが。④健診事業はこれまでどおり無料でいい、葬祭事業は国保の支給水準を下回らないよう早急に決断すべき。

回答 ①(ア)後期高齢者医療の診療報酬は区が負担する方向。葬祭費も支給する方向で検討中。

病児保育導入と保育料の負担軽減について

質問 ①待機児童ゼロに向けた今後の対策と計画は。②区は病児保育拡大と病児保育実施に取り組みべき。③渋谷区は保育料の大幅な値下げに取り組み、世田谷区等は第3子以降の保育料は無料に。新宿区も現在の財政状況なら充分可能では。

回答 ①引き続き認可保育園の定員拡大、認証保育所整備等受け入れ枠の拡大の他、延長保育等の保育サービスを実施し待機児童解消に努める。②病後児保育は現状2園に加え新たに2園で実施予定。今後派遣型も含め検討。病児保育は万全の体制確保のため実施形態や経費等考慮し、医師会とも十分協議・調整が必要。③保育料は他区の状態を注視し保護者負担のあり方や影響等踏まえ今後十分検討すべき。第3子以降の保育料は全体の見直しの中で検討すべき。

西武新宿線開かずの踏切解消と中井駅バリアフリー化について

質問 ①都は中井・野方駅付近

の連続立体交差事業を計画。区は地下化の住民要望をまとめ、関係機関に要望を。中井駅周辺で南北の行き来ができるよう検討し、中井・高田馬場駅間の事業化も要望すべき。②中井駅のバリアフリー化実現に向け関係機関と連携し可能性を探るべき。臨時の北口設置を含め、緊急のバリアフリー化のための調査検討を西武鉄道に提案すべき。

回答 ①動向踏まえ必要な要望を行う。中井駅周辺は地区整備基本計画実現へ検討。高田馬場駅まで事業化要望。②可能な方策

病児・病後児保育について

民主党新宿区議会議員団 代表 藤野 博



すえき 亮

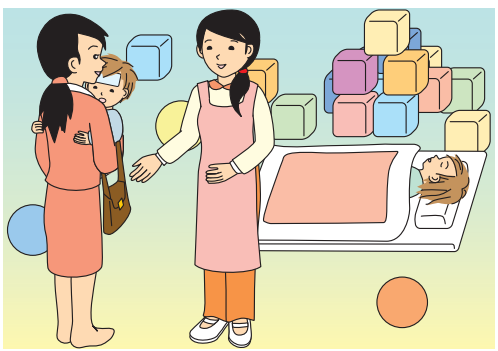
質問 保護者からの病児・病後児保育のニーズは確実に高まっている。①区では病気の回復期にある子どもを保育を実施しているが、さらに拡充していく必要があると思うが、今後の見通しは。②病気の急性期にある子どもの保育を区が積極的に進めていくべき。早急に検討を。

回答 ①計画中の高田馬場第一・中落合第一保育園でも実施を予定。派遣型も含め検討。②子どもの症状の急変リスクを想定した万全の受け入れ体制確保が不可欠。検討には利用状況、必



中井駅は改札が1か所 南北を隔てる開かずの踏切

を検討中。北口改札は設置スペースがないため中井富士見橋架け替え時の設置を西武鉄道に要請。この他「高齢者の介護」、「資源・ごみの新しい分別方法と廃プラスチックのサーマルリサイクル」、「牛込地区の学校適正配置と少人数学級等」についての質問がありました。



育児と仕事の両立のために病児保育を

要経費、運営主体も考慮し、医師会との協議を重ね、調整が必要。日本語を母語としない児童への学習支援

質問 ①外国人居住者が増加する中、日本語を母語としない児

童等の学習支援策として幼稚園や小中学校に日本語適応指導員を派遣しているが、指導内容の改善をはかり、さらなる事業の拡大をしていくべき。②保護者と連携を取るために、英語以外にも母語として使っている言語による配布物の作成支援などを行うべき。③日本語学習支援策は学校外においても重要。区では協働事業として学習支援策を

インターネットを利用した広報の充実を

新宿区議会無所属クラブ 代表 藤野 博



えのき 秀隆

質問 ①インターネットを用いた広報の研究や運営に、改革や工夫を行う、という時代の要請に、区としてどのように対応していくのか。②個人情報流出の原因としては、外部的な要因より

も内部的な要因によるものがあるかに多いという結果が出ている。内部的な要因による個人情報流出については、区今後の対策は。

回答 ①HPの全面的見直しを行う。様々な情報をネット上で提供する地域ポータルサイトの開設を検討。②様々な技術的対策や研修等教育対策を実施し、対策を講じている。今後もセキュリティ研修を充実させていく。

理解を得られる組織編成を

質問 組織編成の見直しについて、区民への周知とその方法について具体的にどのように取り組んでいくのか。

回答 「広報しんじゅく」にて特集を組むほか、HPの活用、各所管課から関係団体への説明等区民への周知には万全を期す。



利用しやすい便利なホームページに

区政のこころを問う

後期高齢者医療制度の強行実施に異義あり

社会新宿区議会議員団

代参質問



かわの達男

質問 来年4月から始まる後期高齢者医療制度は多くの問題がある。①国・都からの一層の財政支援を。②保険料の年金からの天引きは行き過ぎとの声があるが。③低所得者に区独自の軽減措置や支援を。④国保への影響も大きい。対処は。
回答 ①必要な対応をする。②実施は適当だが、理解が得られないよう努力。③広域連合の対策

災害時の避難所について

自由民主党新宿区議会議員団

代参質問



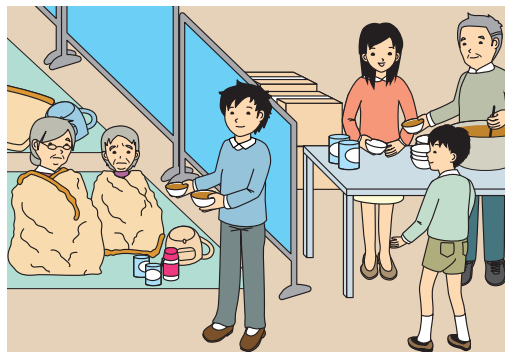
ひやま真一

質問 ①災害時の避難所では地区住民の自主的な運営が原則。それだけに、避難所の指定は地区住民の納得が必要だが、一つの町会が別々の避難所に別れる状況が生じている。その地区割りに住民の意向は反映されるのか。②災害時の水の確保に落水浄水場の浄化水の利用は。
回答 ①一時避難所の指定は各組織の意向をもとに各避難所運営管理協議会が決定する。しかし収容人員に限度があり、二つに分散することもある。納得のいくよう説明し調整を図っていく。②浄化水は西新宿地域のトイレ用水として利用され災害時の利用には位置づけられていない



このままの後期高齢者医療では高齢者悲鳴!

等の推移を注視。④相当な影響見込まれるので、動向を注視



避難所ではみんなで助け合い励まし合いが大切

産業振興施策について

い。飲料水への利用には水質基準の問題がある。生活用水としての利用を申し入れたい。災害時の飲料水には、新宿中央公園、鶴巻南公園、百人町ふれあい公園の応急給水槽に計2万7千トン、一人一日換算で90万人分を確保

質問 本年7月区内11業種、4,096事業所の回答をまとめた「新宿区産業実態調査報告書」が発表された。立地環境は「良好」と評価。懸念されることは後継者がいないとする回答が高いこと

で、特に小売業の廃業は商店街の衰退に繋がる。また、新宿区の商工施策を利用したことがない事業者が多い。①この調査結果をどう受け止めているか。②今後の商工業対策は。
回答 ①売上高動向等産業構造に様々な二極化、小売飲食業など売上に厳しい状況、世代交代、区の施策が知られていないこと等調査の結果取り組むべき課題が把握できた。これを踏まえ、産業振興プランを策定していく。②中小企業支援策の充実強化を図るとともに区の賑わいを創出するため、文化と産業の融合やデジタル産業の振興を図る。事業継承には後継者問題、空き店舗対策を充実。現在商店街活性化策に商店会加入を推進。加入業者への融資制度も検討する。

中央教育審議会の中間報告「審議のまとめ」について

質問 中央教育審議会は中間報告を発表。その基本は主要教科の授業時間数の増と総合学習の

後期高齢者医療制度「負担軽減策実現を強く求む」

新宿区議会公明党

代参質問



小松政子

質問 高齢者医療負担の軽減策として、①後期高齢者対象の健診事業の自己負担の無料化、



「成人健康診査とがん検診」について質問がありました。

「②区による葬祭費の支給」、「③入院時の保険適用外の自己負担への一定の助成制度の実施」を再三質問してきた。現在の検討段階は、高齢者にとっては切実かつ待ったなしの問題。重ねて

早期実現を強く求む。

回答 ①高齢者の負担感に配慮し、自己負担分を区が負担する方向で検討。②葬祭費用への負担感を考慮。葬祭費を支給する方向で検討。③助成対象経費が医療費の保険適用外であり、対象の判定の困難さなどから、入院見舞金支給の方向で検討。



高齢者の負担軽減に温かい施策を

新基本構想・総合計画について

質問 議会での質疑等を踏まえ、内容の見直しがあったが、①「区民」の定義を修正した意図は。②「新宿力」という言葉をどのように区民へ浸透させていくのか。③高齢者福祉等にセーフティネットの視点からの検討は。④「成果指標」が「資料」から本編の各個別目標の中に位置づけられた。どのように活用して施策の進行管理をしていくのか。

回答 ①検討の結果、「集い、憩う」人を外し、「活動する」人を入れ、公共的活動を担う区民の姿をより明確にした。②イベントや広報紙等に標語やロゴとして、区民がこの言葉に親しむ環境を整える。③今回上程の基本構想と総合計画に追記。また、第一次実行計画において、

高齢者福祉施策を中心にセーフティネット機能拡充の方向。④

成果指標は、施策の達成程度を測定する物差し。総合計画終了の29年度での個別目標の達成レベルを数値で設定。毎年度実施の行政評価にて活用し、進行管理を行い、施策等の見直しや予算編成との連携も図る。

区政情報のあり方について

質問 区民に一番身近な情報伝達である「広報しんじゆく」について、①より一層の充実を。②配布方法として、新聞未購読者で希望する方へのポスティングを検討すべきでは。

回答 ①ページ数の増や地域情報等も含めた区政情報を発信。②新聞販売店等配布場所を拡大するとともに個別ポストイングについては具体的方法を検討。

食育の推進について

質問 ①先進事例として、就学前幼児が調理体験の中で食の本質を学ぶ「キッズキッチン」が全国的に注目を集めている。本区でのモデル設置を。②西早稲田中学校が友好都市伊那市高遠町の農作物を使用して「給食を用いた食育」を実践。ア教育委員会の評価は。イこころした事例の拡大を。③区民への食育対策は。④家族で大切なものという内閣府の調査で、「一緒に食事をする」という回答が6割。区役所の「ノー残業デー」を「家族で食事の日」などのネーミングにして区から発信を。

回答 ①既存施設の活用で幼児だけの料理教室ができる環境を整備。②アすばらしい取り組み

区政のこころを問う

司書と栄養士の全校配置を
質問 ①学校図書館に専任司書は不可欠。(ア)図書購入費の充実と(イ)図書館スタッフへの独自の予算措置を。②栄養士の(ア)食育



共産
 沢田あゆみ

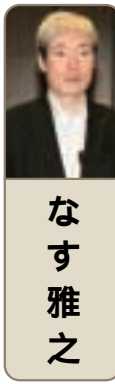
一般質問

一般質問

質問 ①今後学校図書からの司書派遣や「スクールスタッフ新宿」事業で学校図書館の充実を図る。②(ア)重要。(イ)食育の組織的推進のため、都に予算を要望

の推進における役割の認識は。(イ)全校配置について見解は。
答弁 ①(ア)今後学校図書の充実を図る。(イ)区立図書館からの司書派遣や「スクールスタッフ新宿」事業で学校図書館の充実を図る。②(ア)重要。(イ)食育の組織的推進のため、都に予算を要望

質問 平成6年度まで実施していたが、①研修対象者、年間派遣人数は。②実施方法、研修テーマ等は。③海外研修の意義と止めた理由。復活は。
答弁 ①部課長・係長・3級主事歴5年以上の者、計6名。②8～15日間、欧米中心に派遣。



無所属
 なす雅之

意義ある区職員の海外研修制度の即刻復活を

新宿区議会花マルクラブ

代表質問



海外の先進事例を職員に

質問 ①保育料格差への認識は。

み。各学校に事例提供。(イ)課題もあるが、各学校の食育リーダー等を中心に学校給食での食の教育を支援。③「食育推進計画」を策定。保健センターの母親学級等での知識啓発や地域センターでの食育ボランティアによる料理教室等事業を実施。食育推進ネットワークの構築も進める。また、学校では、実践事例集の配布・活用や給食を通しての地域との交流などを実施。④「ノ残業デー」とは別途検討。
私立幼稚園と区立幼稚園の保護者負担の格差是正について
質問 ①保育料格差への認識は。

「文化・芸術振興」、「減災対策」、「新しい健診制度」、「新たな景観まちづくり条例」に向けての取り組み、「新時代の図書館行政」について質問がありました。

②入園料と保育料への補助金の増額、所得制限の緩和などの検討状況は。
答弁 ①私立幼稚園は、区の幼児教育を共に担うパートナー。公私格差の是正は大切な課題。②入園料と保育料の補助を行っているが、区立と比べ依然として格差大きい。補助の増額と所得制限の緩和を検討。
 この他に「組織の見直し」、「文化・芸術振興」、「減災対策」、「新しい健診制度」、「新たな景観まちづくり条例」に向けての取り組み、「新時代の図書館行政」について質問がありました。

質問 ①新宿区有形・無形文化財へその性格を考慮した補助を。②フィルムコミッションの設立



公明
 赤羽つや子

質問 ①新宿区有形・無形文化財へその性格を考慮した補助を。②フィルムコミッションの設立

の推進における役割の認識は。(イ)全校配置について見解は。
答弁 ①(ア)今後学校図書の充実を図る。(イ)区立図書館からの司書派遣や「スクールスタッフ新宿」事業で学校図書館の充実を図る。②(ア)重要。(イ)食育の組織的推進のため、都に予算を要望

活用について



自民
 下村治生

質問 地域の歴史的・文化的な財産を通して地域への愛着を深める必要あり。①どう思うか。

死対策の今後の見通しは。
答弁 ①温かい地域社会づくりが問題の解決の基本。②各部署が連携し安否確認事業を拡充。今年度、情報誌配布事業を開始。③意欲的な取組みとして評価成果を伺い参考に。④安否確認事業の連携・支えあいの仕組みづくりを解は。②表現教育をNPO等の協力を得ながら実験的にワークショップ形式で実施する方法は。
答弁 ①演劇活動等の体験は表現力を高めるために効果的。各学校でも行事や教科の中で実施。②今後も多様な手法を工夫し、表現力を高める教育の充実を支援。③橋・道・横丁への説明板設置、命名促進を。④三三博物館の拡充を。④区民参加で百選選定を。

地域資源の発掘・周知で自治意識の高揚を図れ

①現在の文化施策の取組みをより総合的に推進。②橋と道は推進。横丁は別途検討。③検討。④広範な意見を頂き、区民の地域への理解を深める。

表現教育の可能性について

①人々と直接触れ合う体験から何かを発見し、学び取る表現教育の活動が注目。区として表現教育の可能性についての見

新無クのつたけし

①演劇活動等の体験は表現力を高めるために効果的。各学校でも行事や教科の中で実施。②今後も多様な手法を工夫し、表現力を高める教育の充実を支援。③橋・道・横丁への説明板設置、命名促進を。④三三博物館の拡充を。④区民参加で百選選定を。

孤獨死について

①温かい地域社会づくりが問題の解決の基本。②各部署が連携し安否確認事業を拡充。今年度、情報誌配布事業を開始。③意欲的な取組みとして評価成果を伺い参考に。④安否確認事業の連携・支えあいの仕組みづくりを解は。②表現教育をNPO等の協力を得ながら実験的にワークショップ形式で実施する方法は。
答弁 ①演劇活動等の体験は表現力を高めるために効果的。各学校でも行事や教科の中で実施。②今後も多様な手法を工夫し、表現力を高める教育の充実を支援。③橋・道・横丁への説明板設置、命名促進を。④三三博物館の拡充を。④区民参加で百選選定を。



民主
 新無クのつたけし

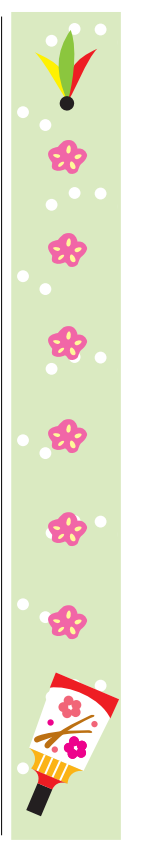
死対策の今後の見通しは。
答弁 ①温かい地域社会づくりが問題の解決の基本。②各部署が連携し安否確認事業を拡充。今年度、情報誌配布事業を開始。③意欲的な取組みとして評価成果を伺い参考に。④安否確認事業の連携・支えあいの仕組みづくりを解は。②表現教育をNPO等の協力を得ながら実験的にワークショップ形式で実施する方法は。
答弁 ①演劇活動等の体験は表現力を高めるために効果的。各学校でも行事や教科の中で実施。②今後も多様な手法を工夫し、表現力を高める教育の充実を支援。③橋・道・横丁への説明板設置、命名促進を。④三三博物館の拡充を。④区民参加で百選選定を。

貧困に苦しむ区民への施策を

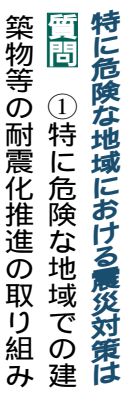
①生活保護制度の理解促進のため、パンフレットを作成し、区役所や出張所に置いては。②多重債務者救済のため、区役



共産
 阿部早苗



質問 ①特に危険な地域での建築物等の耐震化推進の取り組みは。②今後の建築物等の耐震化推進策は。③消防活動の資器材



自民
 吉住はるお

特に危険な地域における震災対策は

所に相談員を常駐配置し、各種相談窓口との連携や庁内外のネットワークを構築し、取組強化を。
答弁 ①「生活保護のしおり」を活用し、本庁・出張所資料コーナーに置き、理解促進していく。②「多重債務特別相談」実施を検討。総合的な取組を進める。地を戸山公園内総合運動場代替地として検討を。③合同庁舎新設時に統計局脇の区道の拡幅を。

無年金定住外国人問題の解決を

①特養ホームの必要性を勘案し動向を見守る。②大きさや形状からふさわしくなく、都立戸山公園内の整備を要請。③建設計画の具体化に際し改めて要請は。③学校間だけでなくいろいろな連携も必要では。
答弁 ①連携教育推進の大変良いモデル。西戸山地区でも推進に地域や学校の実情に応じ進める。③地域の多様な人材資源を結果し連携協力を深める。

小中学校連携教育について

①四谷地区での小中連携教育の評価と西戸山地区での取り組みは。②地域協働学校との関連性を含め、今後の連携教育



民主
 久保合介

無年金定住外国人問題の解決を

①国が責任を持って対応すべき。引き続き救済措置を講じるよう要望。②年金制度の動向を見守りながら検討を進める。を収納する防災施設の検討を。
答弁 ①他地域と比較して手厚く助成。実績が上がらない現状は認識。②防災ベッド等の設置補助を検討。建築物の倒壊の危険性をマップで周知、耐震化へ。③地元消防署、消防団と協議、区ができることを検討。



自民
 おぐら利彦

国有財産の有効活用について

①生活保護制度の理解促進のため、パンフレットを作成し、区役所や出張所に置いては。②多重債務者救済のため、区役



民主
 おのけん一郎

貧困に苦しむ区民への施策を

①生活保護のしおり」を活用し、本庁・出張所資料コーナーに置き、理解促進していく。②「多重債務特別相談」実施を検討。総合的な取組を進める。地を戸山公園内総合運動場代替地として検討を。③合同庁舎新設時に統計局脇の区道の拡幅を。



共産
 阿部早苗

所に相談員を常駐配置し、各種相談窓口との連携や庁内外のネットワークを構築し、取組強化を。
答弁 ①「生活保護のしおり」を活用し、本庁・出張所資料コーナーに置き、理解促進していく。②「多重債務特別相談」実施を検討。総合的な取組を進める。地を戸山公園内総合運動場代替地として検討を。③合同庁舎新設時に統計局脇の区道の拡幅を。

今定例会で議決した 意見書

(要旨)

意見書の全文は区議会ホームページをご覧頂くか、議会事務局までご連絡ください。

民法772条の嫡出推定に関する運用の見直しを求める意見書

離婚後に生まれた子に関する「嫡出推定」の規定は、制定から100年以上たった今、時代に合わなくなっており、離婚後30日以内の出生届は前夫の戸籍に入るため、届を出さずに無戸籍となつていく方がいます。2007年5月実施の特例で救済されるのは全体の1割程度で、離婚手続きに時間がかかるケースの多い離婚前妊娠について救済を求める声が強いため、嫡出推定の救済対象を拡大することを国会及び政府に求めました。

取り調べの可視化の実現を求める意見書

検察や警察の取り調べの全過程を録画・録音する「取り調べの可視化」は、自白の任意性・信用性を迅速・的確に判断するための方策として、裁判員制度導入にとって不可欠の取り組みの一つで、冤罪事件防止にもつながります。このため、2009年5月に施行予定の裁判員制度実施までに、速やかに実現するよう国会及び政府に求めました。

産科・小児科医療体制の充実強化を求める意見書

全国的な産科・小児科医療機関の減少、とりわけ救急医療体制の衰微は、出産・育児への不安を大きくしており、少子化が

進み国の将来が懸念される現状の打開のためにも、その対策が強く求められています。産科・小児科の医師や看護師等の減少への対策を講じ、その確保に取り組むことが必要のため、診療報酬の改定や医師・看護師等の勤務条件改善等を行い、産科・小児科医療に従事しやすい環境整備の早急な実現を、国会及び政府に求めました。

皆様から託された 請願・陳情 の処理状況

本定例会において新たに17件の請願・陳情が出されましたが、採択・不採択の結果が出たものはありませんでした。

また、議会の閉会中も継続して審査していたもののうち、1件を不採択としました。これまでに結論の出なかった請願・陳情については、議会の閉会中も継続して審査を行うこととしました。

新たに提出された も【要旨・審査結果】

今定例会で
審査したものの
継続審査となったもの

19陳情第30号 福祉健康委員会
新宿区で保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書採択に関する陳情

介護保険事業計画を見直し、介護保険事業を充実させるよう求める意見書の採択を求める陳情

19陳情第31号 福祉健康委員会
件名の趣旨の意見書を採択し、東京都に提出してください。
定住外国人高齢者・障害者に

対する福祉特別手当に関する陳情

19陳情第32号(福祉健康委員会)
年金受給が認められていない無年金高齢者定住外国人と無年金障害者定住外国人に対し、国民年金法の抜本的改正実現までの間、新宿区独自の特別給付金制度を実施してください。

高田馬場第一保育園の廃園反対に関する陳情

19陳情第33号(福祉健康委員会)
1 同園を廃園とせず、公営のまま存続させてください。
2 保護者の意見を反映した民営化スケジュールを策定してください。

高田馬場第一保育園の民営化における事業者選定と移行に関する陳情

19陳情第34号(福祉健康委員会)
1 透明度の高い事業者選定をするため同園で培われた保育が民間業者に継承されるよう指導を。
2 区の責任で先行民営園と公立保育園全体の保育の質の検証を。

落合第六幼稚園の存続と区立幼稚園の3歳児保育拡大を求める陳情

19陳情第35号(文教委員会)
1 同園の存続につとめること。
2 区立幼稚園の3歳児保育拡大をすすめること。

今定例会後に
審査を始めるもの

小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続につき意見書の提出を求める陳情

19請願第6号 10号(総務区民委員会)
減免措置の恒久化を目指し、平成20年度以降も継続するよう、東京都に意見書を提出してください。

負担水準が65%を超える商業地等の固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続につき意見書の提出を求める陳情

の提出を求める請願

19請願第7号 11号(総務区民委員会)
負担水準の上限を65%に引き下げる軽減措置を、平成20年度以降も継続するよう東京都に意見書を提出してください。

小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続につき意見書の提出を求める請願

19請願第8号 12号(総務区民委員会)
軽減措置の恒久化を目指し、平成20年度以降も継続するよう、東京都に意見書を提出してください。

償却資産に対する固定資産税の免税点を基礎控除に改め、控除額を大幅に引き上げるとともに、申告期限を3月15日までとするよう、国に意見書を提出してください。

原爆症認定制度の抜本改善を求める意見書採択に関する陳情

19陳情第36号(福祉健康委員会)
原爆症認定審査が原爆被害の実態にみあった制度に改善されるよう、国に意見書を提出してください。

(仮称)「神楽坂山吹町計画」ワンルームマンション建築計画に関する陳情

19陳情第37号(環境建設委員会)
同計画が近隣の住環境と地域コミュニティを著しく損なうことのないように、町会をはじめ近隣住民の要望を取り入れるよう指導してください。

ケービーバス百人町線に関する陳情

19陳情第38号(環境建設委員会)
存続・増便の支援策を区として検討してください。

継続審査中のうち
不採択となったもの

19陳情第29号(総務区民委員会)
広報しんじゅくを左開きにせよという陳情

新たに(仮称)自治基本条例検討連絡会議 を設置しました

11月2日、新宿区議会と新宿区は、「(仮称)新宿区自治基本条例」の制定に向けて、検討連絡会議を共同で設置すること等を盛り込んだ協議書を取り交わしました。自治基本条例は、自治のあり方の基本理念・基本原則について定めるもので、この連絡会議では条例制定に向けての考え方や課題・論点等について、意見の交換を行なっていく予定です。



協議書を取り交わす桑原議長(右)と中山区長(左)

友好提携都市伊那市訪問

新宿区と旧高遠町が江戸時代に遡る縁で昭和61年に友好提携を結んで以来、議会間でも相互交流を行い、友好を深めてきました。

一昨年7月に、市町村合併により誕生した「伊那市」と友好提携が結ばれたこともあり、両議会の初めての交流を行うため、新宿区議会は11月15日に伊那市を訪問しました。

当日は、伊那市庁舎で市議会議長をはじめとした市議会代表の皆様の歓迎を受け、市内の自然や観光資源、地元産業などを視察しました。また、交流会では、伊那市議会議員と親交を深めながら、活発な意見交換が行われました。

政治倫理条例等の 改正について

政治倫理審査会から議長に対して、審査請求手続き等の整備の要望があったことから、議会では検討を行い、条例の一部改正を12月12日の本会議で可決し、併せて施行規程も一部改正を行いました。

主な改正内容は、審査請求のための署名活動を行う場合、事前に届出書を提出することとしたほか、政治倫理審査会の審査事項についての規定を追加したこと等です。条例・規程ともに12月12日に公布、施行されました。

今回改正された条例・規程は、全文を区議会事務局で配布しているほか、新宿区議会ホームページ(下部欄外参照)でもご覧いただけます。

政治倫理審査会の 審査委員が変わりました

政治倫理審査会は、設置から2年が経過し、委員の任期が満了となったため、12月に審査会



議員研修会を開催

去る11月29日、サーマルリサイクルをテーマに議員研修会を開催しました。今回は、区の資源清掃対策室ごみ減量担当副参事を講師とし、廃プラスチック処理の現状や資源回収について、具体例を挙げての説明を受けました。ごみ問題は区民生活に密着した問題で、区民の関心も高いため、講義後の質疑では、多くの議員から、新しい分別方法や区民への周知方法などについての質問がありました。



あしがき

明けておめでとうござい
ます。
謹んで区民のみなさまのご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

本号は、年頭にあたる議長、各会派のごあいさつと抱負そして第4回定例会の様子を中心に届けます。

今年も皆さまに親しまれ、読みやすい議会だよりを目指した紙面づくりに努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

編集委員
桑原 公平 くまがい澄子
下村 治生 小松 政子
沢田 あゆみ 小野 きみ子
根本 二郎

本紙に関する問い合わせ
議会事務局調査管理係
電話 5273 3534